

# 「枚方市防犯カメラに関するアンケート」集計（概要版）

本市防犯カメラ設置事業について、市民ニーズを把握し、今後の取組に役立てるため、平成 27 年 7 月～平成 27 年 11 月の期間で、市政モニター 295 人、校区コミュニティ協議会 910 人、PTA 協議会 1,420 人に依頼しアンケート調査を実施しました。

## 1. アンケートの回答者等

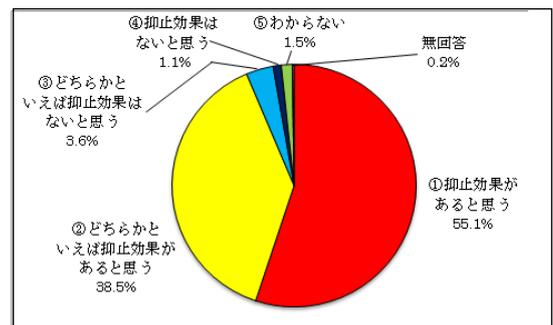
依頼数 2,625 人 回答者 2,136 人 回答率 81.4%

## 2. 住んでいる地域の治安について

「どちらかといえば不安を感じていない」が 835 人(39.1%)と最も多く、「どちらかといえば不安を感じている」が 791 人(37.0%)、「不安を感じていない」が 263 人(12.3%)、「不安を感じている」が 165 人(7.7%)となりました。

## 3. 防犯カメラの抑止効果について

「抑止効果があると思う」が 1,177 人(55.1%)と最も多く、次いで「どちらかといえば抑止効果があると思う」が 823 人(38.5%)となり、合わせると全体の 93.6%と非常に高い割合となりました。

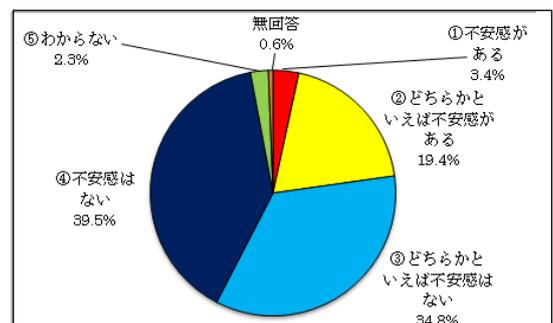


## 4. 防犯カメラへの不安感について

「不安感はない」が 843 人(39.5%)と最も多く、「どちらかといえば不安感はない」が 744 人(34.8%)となり、合わせると 74.3%となりました。

一方で、「不安感がある」が 72 人(3.4%)、「どちらかといえば不安感がある」が 414 人(19.4%)で、合わせると 22.8%となりました。

不安感を抱く理由として、「撮影された画像がどのように使われているかわからない」、「撮影された画像を誰が見ているかわからない」という意見が多くありました。

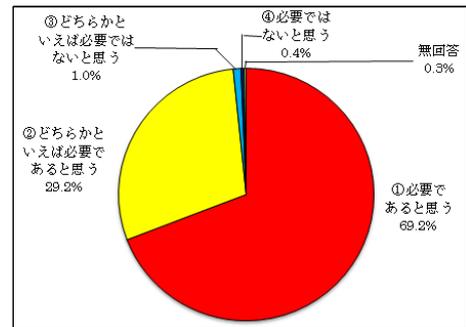


## 5. 防犯カメラの必要性について

「必要であると思う」が1,478人(69.2%)と最も多く、次いで「どちらかといえば必要であると思う」が623人(29.2%)となり、合わせると全体の98.4%と非常に高い割合となりました。

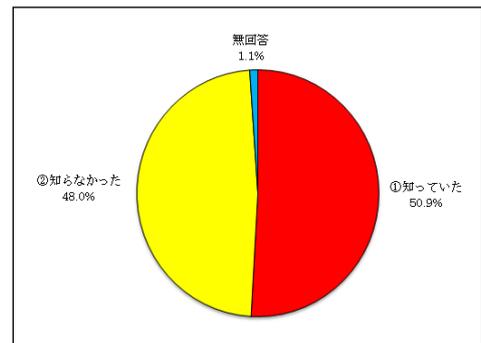
また、その理由では、「犯罪の抑止効果がある（期待できる）から」、「犯罪の検挙率が上がる（期待できる）から」という意見が多くありました。

一方で、「必要ではないと思う」、「どちらかといえば必要ではないと思う」と答えた人が選んだ理由として、「安心感が増すとは思わないから」、「プライバシー（肖像権）の侵害になるから」という意見が多くありました。



## 6. 防犯カメラ設置事業の認知度について

本市の街頭における防犯カメラ設置事業について、「知っていた」が1,087人(50.9%)、「知らなかった」が1,026人(48.0%)となり、市民への周知がまだまだできていないことがわかりました。



## 7. まとめ

防犯カメラの抑止効果については、「抑止効果がある」、「どちらかといえば抑止効果がある」と答えた人が全体の93.6%、防犯カメラの必要性については、「必要である」、「どちらかといえば必要である」と答えた人が全体の98.4%と、いずれも非常に高い割合となりました。

一方で、防犯カメラに対する不安について、「撮影された画像がどのように使われているかわからない」、「画像を誰が見ているかわからない」という回答が多く、また、本市の防犯カメラ設置事業について「知らない」と答えた人が48.0%という結果となり、本事業の周知がまだまだ不十分であることがわかりました。

本アンケートの結果については、本市が取り組む防犯カメラ設置事業への貴重な資料とさせていただき、引き続き、本市の安全・安心をより高めるために同事業に取り組んでまいります。